

会 議 概 要

●開催概要	
名 称	新バスシステムに関する説明会（江南区）
日 時	平成25年9月2日（月） 午後7時から午後9時
場 所	江南区役所3階 大ホール
説明者	新潟市 副市長、技監、都市政策部長、新交通推進課、都市交通政策課 新潟交通株式会社
参加者	25名
●会議内容	
<p>(1) 市民説明会（1巡目）開催結果の報告（新潟市）</p> <p>(2) BRT運行計画（案）（BRT当初導入時点）について（新潟市）</p> <p>(3) BRT当初導入時点のバス路線再編計画（案）について（新潟交通株式会社）</p> <p>(4) 質疑応答 ★発言者 ○新潟市発言 ●新潟交通株式会社発言</p> <p>★発言者1（男性）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明の中で持続可能という言葉の使い方が間違っている。普通は環境問題などに使う言葉。 ・バスが減っている理由、車が増えた理由もなく、バス利用者が減っている原因を説明していない。分析しているのであればデータを示す必要がある。 ・市民病院方面など今ですら便数を減らさなければいけない所を第2期で計画し、あまりメリットのないところにお金をかけて走らせるといっている。いろいろな犠牲を払わなければならないのならば、その払う犠牲を明確に示すべき。 ・BRTが走れば中央区のまちなかは栄えるのか。車が曲がれない、通れなくなり、三越などのお客が減る可能性だってある。 ・バス購入は決まっているのか。オーストラリアのキャンベラにあるBRTは大きくてエンジンがうるさく乗りにくい。小回りの良いコンパクトなバスで住宅街を細かく回る仕組みほうが大事ではないか。 ・中央区には効果があるが、同じ税金を払っている江南区には何もメリットがない。計画を無理やり進めているのはなぜか。 <p>○新潟市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス利用が車利用に押されていることは大きな理由。車は便利であり少子高齢化とともに車利用が増えている。新バスシステムの目的には、これ以上のバス減便やバスの空白地域を増やさないことや、区バスなどの生活交通を強化し、バスの利便性を向上させることがある。平成19年度からのオムニバスタウン計画により、ノンステップバスやICカードの導入でりゅーとリンクのように乗客が増えている例もあり一定の効果が出ている。 <p>★発言者2（男性）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曾野木から新潟駅万代口へ行くバスは市役所で乗換になるのか。また、曾野木ニュータウンから新潟駅南口へ行くバスは、第2期計画の運用後は、市民病院が結節点となって乗換が必要になり、料金は高くなるのか。 	

●新潟交通株式会社

- ・平成 27 年夏頃までに行う第 1 期計画では、市役所周辺バス停の集約・再配置を行う予定であるが、ご質問の鳥屋野線については経路変更の予定はない。曾野木ニュータウンから新潟駅南口を結ぶ路線についても、市民病院での乗り換えはなく現行通りである。

★発言者 3（男性）

- ・郊外線から BRT に乗り換えた場合、乗り継ぎにどれくらいの時間が必要なのか。
- ・新バスシステムのために 30 億円以上の予算をかけて新潟市がなぜ事業を進める必要があるのか。新潟交通が考えればいいこと。

●新潟交通株式会社

- ・郊外線から BRT への乗り継ぎには、概ね 2～3 分程度になる見込みである。BRT から郊外線への乗り継ぎに必要となる時間は運行頻度が違うためそれ以上となるが、ダイヤ編成によりスムーズになるように心がけていく。

○新潟市

- ・今回の計画には、新バスシステムの導入により、まちなかの走行環境を整え、将来的には専用走行路も整備することと、まちなかのバスを集約し余力を郊外へ持っていくことの 2 つを考えている。
- ・現状のままでは今後も厳しい状況が続くため、抜本的な改善が必要であり、公共交通も道路などのインフラと同じで行政が一定の役割を果たすことが求められる。今回の新バスシステムは市が計画し新潟交通からの提案により両者で検討し再編を進めるものである。

★発言者 4（男性）

- ・車利用から公共交通に転換してもらうためには、車から BRT に乗り換える場合、バス停に駐車場が必要である。BRT のバス停付近には駐車場を整備しないのか。
- ・例えば国道 8 号白根方面のような渋滞が多い箇所は、ふるさと村や大通団地に駐車場を整備してバスに乗り換えできるようにしたほうがよい。速やかに実現してほしい。車利用者に対しこれまでどおりの対応となると BRT は失敗すると思う。修正の余地はあるのか。
- ・亀田駅西口にロータリーができ、区バスや住民バスはバス停があるが、新潟交通のバスは入ってこない。江南区は再編後もほぼ現状通りとのことだが、今後の再編で亀田駅に路線バスを乗り入れる予定はないのか。

○新潟市

- ・平成 34 年度の新潟駅連続立体交差事業完了後、新潟駅の南北が 1 本の軸で結ばれたときに、鳥屋野潟南部方面に延伸していく計画。鳥屋野潟南部には大きな施設があり、平日はあまり利用されていない。また、それに限らず大きな用地があるなかで、パークアンドライドというかたちで車をとめて、公共交通に乗り換えてまちなかに入ってきてもらうということを取り組んでいきたい。今回の第 1 期として BRT を導入する区間は都心軸中心になるとい

うことで、パークアンドライド用の駐車場を設置していくのは課題がある。ほかの駐車場を活用できないかといったところについては研究していく必要があるし、公共交通を使ってもらう環境は整えていきたい。

- ・ 8号白根方面からは青山の結節点で乗り換えることで、郊外への便数も増やして利便性を高める。郊外からのパークアンドライドは有効な施策であると認識している。

●新潟交通株式会社

- ・ 亀田駅西口まで入らない理由として、新潟市中心部への速達性が失われることと、乗り入れは可能だが一般車やタクシーの駐車が目立ち、路線バスの通行に支障が生じることがある。バス路線の再編では、様々な交通を利用してまちなかにつなげることを考えており、亀田駅をJRとバスの結節点にすることも検討している。

★発言者5（男性）

- ・ バスは運賃が高い。バスの往復運賃を払うよりも、駐車場を使ってでもマイカー利用を考えてしまう。他都市では高齢者を半額にしているところもある。高齢者が安心してバスに乗れるようにしてほしい。

○新潟市

- ・ 昨年、高齢者を対象にした社会実験として「シニア半わりモニター」を実施しており、成果を検証し今後の施策を検討していく。

★発言者1（男性）

- ・ バスは運賃が高く時間がかかる。これを解決しなければ、増便すれば乗客が増えるのか。市民がなぜバスに乗らなくなったのか、どうすれば乗るのかアンケート調査をして検証することが必要である。
- ・ 新潟市ではどの都市をモデルにしているのか。
- ・ 古町などは本当に都心といえるのか。BRTに昼間乗る利用者は誰を対象としているのか。

○新潟市

- ・ 市でもバスに乗らなくなった理由やデータは調査している。これからも説明会や様々な場面で市民からのご意見をうかがう。
- ・ 海外であればフランスのナント市は理想。国内では岐阜市のシステムや盛岡市のゾーンバスなどを参考にしている。
- ・ 都心軸に位置付ける新潟駅から古町周辺には、市人口の2%、面積は0.3%程度だが、商業施設の23%、事業所の多くが集積しており、地価が最も高い。まちなか再生は重要であり、都心軸の強化、都心軸へのアクセス、各区の地域交通の強化と3本柱の施策を推進していく。
- ・ 新潟駅から市役所までは一日約1万人の利用で、周辺の事業所や文化施設などへの利用者が多い。都心軸には市外からの来訪者も多く、この方々をターゲットにしている。

★発言者6（男性）

- ・説明の公設民営とは日本国内でどこにもない。なぜこの方式を取り入れたのか。
- ・厚木市の連節バスは約7千万円。新潟市が海外から購入するバスは1億2千万円。この違いを説明してほしい。岐阜市では2台購入しているが、あまり良い評判はない。市議の岐阜市視察報告では導入に時期尚早とある。
- ・今日の説明会に江南区選出の市議会議員が来ていないのはおかしいのでは。

○新潟市

- ・連節バスを市が購入し交通事業者に貸し出す。人件費や維持的経費は交通事業者の負担。結節点は市が整備し管理する。これを新潟市では公設民営方式と呼んでいる。市と新潟交通が出資し合って新しい会社を作るのではなく、市が新潟交通の株を買って経営権を握る話でもない。
- ・厚木では、購入当時、円高の影響によりその程度の予算でよかったが、最近の為替レートの変動をふまえ、予算として1億2千万円を見込んでいる。入札も行うので価格はこれより安価になると思われる。

★発言者7（女性）

- ・いろいろな市民の思いをよく聞いていただき、市民と行政が一緒になって、よりよいまちづくりを進めていただきたい。

○新潟市

- ・ご意見として承る。

★発言者8（男性）

- ・費用対効果について、車両購入費、停留所整備費、バスのメンテナンスなどの維持的経費など事業費はどれくらいかかるのか。

○新潟市

- ・平成27年夏までの第1期で13億円を見込んでいる。効果については、BRTの導入により郊外線をどれだけ増やせるかなどの比較を使って、第3巡目の説明会でお話しすることとしたい。
- ・メンテナンスなどの維持的経費は事業者の負担となる。

★発言者9（男性）

- ・政令市の中で新潟市のバスが一番不便で分かりづらい。再編は必要であると思うが、連節バスの購入は早すぎる。まずは現状のバスを利用してみてはどうか。
- ・新潟の人は乗換が苦手。過去に電鉄が一部廃止されバスの乗換が必要になった結果、廃止につながった。慎重に計画を進めるために、もっと市民の意見を聞くべき。住民投票を実施してはどうか。
- ・連節バスの導入よりもバス優先の信号機を設置して定時性を高めてはどうか。

○新潟市

- ・新バスシステムの導入にあたり様々な検討をしており、その結果を踏まえて連節バス4台の導入が必要と判断している。それにより生じた余力を郊外に

振り分ける。

- ・新潟市内は信号が多いが、PTPS といったシステムによりバスが近づくとバス優先の信号制御が可能となるようなものもある。路線の交通量などを踏まえ検討を進めたい。
- ・住民投票はご意見として承りたい。このような説明会や様々な場を通じ市民の多くの声を伺っていききたい。

※ 説明会で出していただいた意見の他、当日提出していただきましたアンケートで、以下のようなご意見をいただきました。

OBRT の運行計画（案）とバス路線（案）について

- ・二本木経由新潟行きを約 25 年間利用したが、最近乗る時間帯が悪く、とって不便利になった。9：25 発新潟行きが無くなり、新津行き（帰り）3時半頃が無くなり、とって不便利になった。
- ・BRT 導入前に、試行的に現行バス 2 台を続けて走行させたらどうか（小回りもきく）。運行経路、運行システム等は新しい形態で試みたらどうか。
- ・本当に、BRT によって渋滞が緩和されたり、利用者の利便性が向上したりするのか疑問に思う。もっと別の有効な方法があるのではないか。車が市中心部に入らなくてもいいように、郊外に大駐車場を置き、そこから市内にバスで入っていけるようにすると良いのではないか。同時に自家用車よりバスが安く上がるように、安価なバス代にすることが大事だと思う。BRT でなくても、バス会社が BRT の路線を巡回すれば、BRT は不要と思う。
- ・車外改札は実現して欲しい。ヨーロッパのような専用レーンを設けて、定時性を確保して欲しい。車に対する施策も必要。専用レーンでの車を規制。パークアンドライドなど。
- ・中央区だけ BRT を走らせることの必要性について、本日の説明会では、納得できなかった。むしろ税金の無駄遣いになると思う。
- ・BRT の代わりに既存のバスを利用すれば良い。
- ・今回のバス路線問題を契機として、将来の新潟市の公共交通をどうするのか考え、見直しに視点を替えるのが先。新潟市では新潟交通の 1 社独占企業で市民の足とはなっていない。他の都市は、JR のバス、民間のバス、市営のバス、市営の電鉄、モノレール、地下鉄等、市民は勿論、観光客も含めて、利便性のある公共交通の確立がなされている。新潟市は都市づくりも含めて、他の都市より 5～10 年遅れている。今からでも遅くない。日本海側最大の都市はつくれる。
- ・費用対効果の面で不安。

○その他

- ・城山～古町まで乗って行くと、往復で¥1,000 程度かかる。これ以上料金が上がらないように。BRT は本当に必要なのか。
- ・定期的を開催してもらいたい。そして市民の意見を本当に聞いて頂きたい。

- ・現状のバス料金（郊外線）が高すぎるため、利用者が減ってきていると思う。
- ・説明会を何回やっても反対意見ばかり。市民から選ばれた市会議員、そして市長が決めた事なので、意見は意見として、工程にのっとり粛々と遅れる事のない様に進めるべき。9月の議会提出を見送った事は間違い。担当者の皆さん、がんばって。
- ・質問時間が少ないのに同じ人が数回質問した。新規の人に質問させるようにしなければならない。以前、質問があったから、再質問を要求したが断られた。予定時間の20時30分が21時になった。
- ・建物（家）が無いから道路は作れない発想から建物が無いから道路（都市作り）が出来るものと発想の転換が必要である。都市（道路）作りは札幌市が一番の良い例である。今ならまだ間に合う。駅南地区で碁盤の目の様な道路（都市）作りをやるべき。白山浦（旧電車通）の片側3車線への拡幅、笹出線、紫鳥線の片側3車線への拡幅と延伸、旧7号、山木戸線の片側3車線への拡幅、がんセンター脇の道路から対岸、上所への橋の新設と曾ノ木地区への道路の拡幅と延伸、八千代橋から天神地区の道路を、鳥屋野潟に橋を作ったの片側3車線の道路の新設と延伸。その他沢山ある。
- ・既存バス路線で亀田駅前バス停が亀田駅西口駐車場の乗り入れが不可となっている。JR とバスの利用が可能となれば、市民の利便性が高まるため、亀田駅西口駐車場への亀田駅前バス停の変更を実現して欲しい。（区バス・住民バス・タクシー乗り入れがあるので一体と考えて欲しい）

以上